

●市民が行う取組み

- ・買い物をする際に、本当に必要なものかどうか考えた上で買うようにします。
- ・環境に配慮されたリサイクル製品などを積極的に買うようにします。
- ・物を簡単に捨てず、修理して再利用します。
- ・ごみの減量・分別・適正な処理やリサイクルを行います。
- ・マイバック、マイバスケットを持参し不要な包装は断ります。

●事業者が行う取組み

- ・環境にやさしい製品を積極的に使います。
- ・ごみの分別やルールを正しく理解し処理します。
- ・(主に飲食業) 食品ロス削減の取組みを積極的に行います。

《本目標達成が貢献するSDGs項目》



コラム

食品ロスとは？

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

我が国では、年間2,531万トンの食品廃棄物等が出されます。このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は523万トンです。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量（令和3年度で約400万トン）の1.2倍に相当します。大切な資源の有効活用や環境負荷への配慮から、食品ロスを減らすことが必要です。



また、食品ロス削減の取組みとして近年ではフードバンクやフードドライブというものがあります。

フードバンクは主に食品企業からまだ食べられるのに廃棄される食品を引き取り、福祉施設等へ無料で提供する取組みです。

フードドライブは主に家庭からまだ食べられるのに廃棄される食品を持ち寄り集めて、福祉施設やフードバンク等へ寄付する取組みです。